

ザンビアに来て、1年が経過しました！

岐阜県の皆さん、こんにちは！日本は初夏を迎え、新緑が美しい季節でしょうか。こちらザンビアは乾季が始まり、日常生活で雨の心配をする必要がなくなりました。さて第12回は、1年目の振り返りとして、ザンビア生活で印象的だったことを紹介します。日本とは異なる環境の中で感じた、日々の驚きや楽しさ、そして面白さ。大きなことから小さなことまで、数あるエピソードからいくつかお届けします！



おそらく、今シーズン最後の虹

ザンビア生活で驚いたこと

① 川にはワニがいるから遊べない



② まるで、ドライブスルー？移動の途中でお買い物



今回は、無数にある“私視点の”驚いたことや面白いなと感じたことの中から、3つずつ紹介します。ザンビアで生活する中で出会った、さまざまな印象的なエピソード。気が向いた時に書き留めている「驚いたことや発見リスト」は、300を超えました。自然環境や宗教、歴史など、さまざまな要素が今の暮らしや考え方に繋がっているのだと感じています。

野菜や飲み物特産品など、さまざまなものが売られています

① 日本には、公用語が一つ

ザンビアには70以上の民族と言語があるとされています (2025年9月号参照)

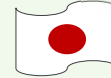


③ ぎゅうぎゅう 8人乗りの車に14人 (毎回ではないです。平均約11人)

他にも、暮らしの中の工夫や生活の知恵などなど。目が丸くなる出来事や、私の想像をはるかに超える出来事も1年経っても、新しい発見でいっぱいです。



私たち（日本人）が驚くことは、当然、逆から見るとザンビアの人たちも驚きます。当たり前のことですが、時々、ハッとさせられます。



この話をすると、「じゃあ、日本では暮らせない!」と話す人がいるほど、ザンビアの人はシマが大好き♡ (2025年8月号参照)

ザンビアでは車で約3時間の場所でも、列車だと1日以上かかることも本数も1週間に1本程度です



② 日本にはシマ (ザンビアの主食) はない

③ 日本の電車は、本数が多く時間通りで速い

逆に、驚かれた日本では当然のこと

まだまだある!! ~衝撃的な出来事たち~

動物と移動



乗り物に乗るのは、人だけではなくありません。ハイエースに、ヤギ3-4頭、豚2頭、鶏5-6羽、ヒトが20人ほど乗っていたことも...他にも、気づいたら足元に鶏がいた、などなど

家の中にサソリ



同僚によると、命に関わるほどの毒ではないそうです。ただし、刺されると“1週間泣くほど痛い”とのこと...



家の中に鶏

作業に夢中になっていると、近くで足音が...振り返ると、家の中に鶏がいました...。安全対策用の鉄格子を閉めていたのに、

どうやって入ってきたんだろう...? 不思議。もう入ってこないよう、強めに追いかけて威嚇しておきました。(10cmほどの格子の隙間をすり抜けて入って来ていました)

今月の1枚



一緒にカレーライス! 隣に住む友人家族と一緒に、カレーライスを作って食べました。ルーの箱や調味料の入れ方など、彼女たちにはとても新鮮だったようです。カレーの味は“Good!”とのこととても楽しい時間でした。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。次回は、ザンビアの食(Part2)を紹介をします。来月号もどうぞお楽しみに!

